

事業所ご記入欄		
①	②	③

## 【短時間労働者の多様な実態に関する調査・個人票】

### (調査の趣旨)

この調査は、短時間労働者の雇用管理の現状やそのあり方に対するご意見を把握するため、労働政策研究・研修機構(\*)が、**厚生労働省雇用均等・児童家庭局の要請を受けて行う**ものです。

**今後の政策形成に反映する重要な調査**となりますので、お忙しいなか恐縮ではございますが、ご回答への協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

### (ご記入にあたってのお願い)

- この調査はパートタイマー、アルバイト、臨時社員、嘱託等の名称にかかわらず、正社員以外で労働時間が短い「短時間労働者」を対象に、就労状況等をお伺いするものです。調査では、特にことわりのない限り、**平成24年7月1日現在の状況**についてご記入ください。
- ご記入に当たりましては、特にことわりのない限り該当する選択肢を1つ選び、番号を○で囲んでください。また、特にことわりのない限り、順を追って次の設問へお進みください。数値につきましては右詰めでご記入ください。
- この調査票に記入された事項は、**すべて数値化され統計的に処理します。個人が特定されたり、個別の情報が他に漏れることは一切ありませんので、ありのままをご記入ください。**
- ご記入が終わりましたら、別添の**【返信用封筒】へ入れ、平成24年7月27日(金)までに郵便ポストに投函してください(切手は不要です。受取人払いで当方が負担致します)**。なお、返信先の住所は、調査票の発送・回収作業部分を委託している受託機関(株式会社日本統計センター)宛となっておりますが、当機構が主体となり調査・分析を行うものには間違いございません(HP上の告知でご確認いただけます。<http://www.jil.go.jp/information/enquete/index.htm>)。

○この調査に関するお問合せは下記までお願い申し上げます。

### 【調査票の回収・回収など実態について】

株式会社日本統計センター 担当:門川、菊地  
TEL 03-3861-5391 FAX 03-3866-4944  
受付時間 平日 9:00~17:30

### 【調査票の趣旨・内容について】

労働政策研究・研修機構 調査・解析部 担当:渡辺、荻野  
TEL 03-5903-6286 FAX 03-5903-6116  
受付時間 平日 9:00~17:30

※労働政策研究・研修機構は、厚生労働省所管の調査研究機関であり、労働政策の立案に資する調査研究や、労働についての情報収集・提供等を行っております(<http://www.jil.go.jp>)。

## I 基礎情報

(1)あなたの属性について教えてください。

(1)ー1,性別(1つだけ○してください)

男性	1
女性	2

(1)ー2,年齢(平成24年7月1日現在)(数値をご記入ください)

満  歳

(1)ー3,婚姻状況(1つだけ○してください)

未婚	1
既婚	2
離婚・死別	3

(1)ー4,最終学歴(1つだけ○してください)

中学	高校	専門学校	短大・高専	大学	大学院	在学中
1	2	3	4	5	6	7

付間,現在,在学している学校(1つだけ○してください)

中学	高校	専門学校	短大・高専	大学	大学院
1	2	3	4	5	6

(2)あなたの生活環境について教えてください。

(2)ー1,あなたは現在、自分を含めて何人でお住まいですか(数値をご記入ください)。

人数  人

付間,あなたと同居していますか(○はいくつでも)。

配偶者	子ども	親	兄弟姉妹	その他
1	2	3	4	5

2人以上の場合 子がいる場合

付間,末子の年齢はいくつですか(1つだけ○)。

3歳未満	3歳以上	小学校低学年(1~3年生)	小学校高学年(4~6年生)	中学生	高校生以上
1	2	3	4	5	6

(2) - 2, あなたの世帯の生活は、主に何に依っていますか(1つだけ○してください)。

1	主に自分の収入	2	主に配偶者の収入
3	主に親の収入(親の年金を含む)	4	主に子どもの収入
5	主に自分または配偶者の年金	6	その他

(2) - 3, あなたの世帯の昨年(平成23年1月1日～12月31日)の年収(税込み)は、どれくらいでしたか(1つだけ○してください)。

～	200～	300～	400～	500～	600～	700～	800～	900～	1千
200万	300万	400万	500万	600万	700万	800万	900万	1千万	万円
円未満	円未満	円未満	円未満	円未満	円未満	円未満	円未満	円未満	以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

(2) - 4, あなた自身の昨年(平成23年1月1日～12月31日)の年収(税込み)は、どれくらいでしたか(1つだけ○してください)。\*複数の収入があった場合は、合算した金額をお答えください。

年収	65万	103万	130万	165万	195万	330万	695万
なし	円未満	円未満	円未満	円未満	円未満	円未満	円未満
1	2	3	4	5	6	7	8
9							

(2) - 5, あなたが働くのを辞めると、家計はどうなりますか(1つだけ○してください)。

1	日々の生活が維持できなくなる
2	日々の生活はなんとかとなるが、住宅ローン等の返済が難しくなる
3	日々の生活はなんとかとなるが、学費・教育費や仕送りの捻出が難しくなる
4	自分の収入がなくなっても、日々の生活に支障はないが、将来に備えた貯蓄ができなくなる
5	自分の収入がなくなっても、日々の生活に支障はないが、自分の小遣いや世帯の娯楽費等が捻出できなくなる
6	自分の収入がなくなっても、日々の生活に何ら変わることはない

(3) あなたのキャリアについて教えてください。

(3) - 1, あなたはこれまで、何回転職しましたか(数値をご記入ください)。

\*勤め人から自営業、自由業、内職等になった場合や、その逆についても転職とみなしてください。ただし、学業の合間のアルバイトは除いてください。

転職回数  回

●0回の場合、次ページ設問(3) - 3へお進みください。

●1回以上の場合、下記(3) - 2へお進みください。

(3) - 2, 現在の会社に入る前までに、経験したことのある就業形態は何ですか(該当すべてに○してください)。そのうち、現在の会社に入る直前に働いていた時の就業形態は何ですか(1つだけ○してください)。

就業形態の種類	これまでに経験したことのある就業形態(○はいくつでも)	現在の会社に入る直前の就業形態(1つだけ○)
正社員	1	1
フルタイム契約労働者(1週間の所定労働時間の長さが正社員とほぼ同じ)	2	2
パートタイム労働者(1週間の所定労働時間の長さが正社員より短い)	3	3
派遣労働者	4	4
請負会社の労働者	5	5
自営業等の独立した形態(内職含む)	6	6
会社などの役員	7	7
家業(農業含む)の手伝い	8	8

\*2あるいは3はア・アルバイトや臨時社員、嘱託等名称に関わらず、所定労働時間の長さで選んでください。

付問①, 前職の勤続期間はどれくらいでしたか(数値をご記入ください)。

年  ヶ月

付問②, 前職はどのような形で辞めましたか(1つだけ○してください)。

1	自分から退職を申し出た	理由(付問③)にもお答えください。
2	会社から解雇・雇止めされた	
3	自営業を廃業した、家業の手伝いを辞めた	次ページの設問(3) - 3へお進みください。

付問③、「自分から退職を申し出た」理由は何か(該当すべてに○してください)。

1	他の仕事もしてみなかったから
2	夫の転勤や子の入学等に伴う引越で通えなくなったから
3	もっと良い賃金・労働条件の仕事に移ったから
4	労働時間(日数)、時間帯等がもっと希望に沿ったから
5	キャリアアップしたから
6	妊娠・育児や介護・看護等の事情で働き方を変える必要があったから
7	自身の病気や体調不良で働き方を変える必要があったから
8	職場の人間関係が悪化したから
9	何となく
10	その他( )

(3) -3, あなたは現在、2つ以上の仕事(会社、副業等)を掛け持ちしていますか(1つだけ○してください)。

1	掛け持ちしている
2	していない

付問、掛け持ちしている仕事は何ですか(○はいくつでも)。

1	正社員
2	フルタイム契約労働者(1週間の所定労働時間の長さが正社員とほぼ同じ)
3	パートタイム労働者(1週間の所定労働時間の長さが正社員より短い)
4	派遣労働者
5	請負会社の労働者
6	自営業等の独立した形態(内職含む)
7	会社などの役員
8	家業(農業含む)の手伝い

## II 就労条件・契約状況

(1) (現在の会社で)短時間労働者という働き方を選んだ理由は何か(該当すべてに○してください)。

1	自分の都合の良い時間帯や曜日に働きたいから
2	勤務時間や日数が短いから
3	就業調整(年収や労働時間の調整)ができるから
4	軽易な仕事をしたかったから
5	辞めやすいから
6	休みやすいから
7	余暇時間を利用したいから
8	資格・技能を活かして働きたかったから
9	企業や職場、組織に拘束されたくないから
10	すぐに働き始めたから
11	正社員としての働き口が見つからなかったから
12	育児・介護等の事情があるから
13	正社員として働くことを家族に反対されたから
14	正社員として働くことが体力的に難しいから
15	通勤が容易だから
16	転勤がないから
17	他に本業があるから・兼業ができるから
18	その他

(2) あなたが現在の会社で短時間労働者として働き始めてから、どれくらいの期間になりますか(1つだけ○してください)。

1	6ヶ月未満	2	6ヶ月以上1年未満	3	1年以上3年未満
4	3年以上5年未満	5	5年以上10年未満	6	10年以上

(3) 現在の雇用契約についてお答えください。

(3) -1, 現在の雇用契約は、雇用期間の定めのある契約ですか(1つだけ○してください)。

1	期間の定めがある
2	期間の定めがない
3	分からない

設問(3) - 2へお進みください。  
 設問(3) - 5へお進みください。

(3) -6, 1日当たりの所定労働時間はどれくらいですか(数値をご記入ください)。

1日の所定労働時間数  
(残業を含めないでください)

時間	分
<input type="text"/>	<input type="text"/>

付問①, 主に出勤する時間帯は決まっていますか  
(1つだけ○してください)

1	2
決まっています	決まっていない

付問②, 働くことが多い時間帯はどれですか  
(該当すべてに○してください)

1	2	3	4	5
早朝 (4時以降～ 8時まで)	午前中 (8時以降～ 12時まで)	午後 (12時以降～ 17時まで)	夕方 (17時以降～ 22時まで)	深夜 (22時以降～ 翌日4時まで)

付問③, 残業を命じられることはありませんか  
(1つだけ○してください)

1	2	3	4
頻繁にある	たまにある	ほとんどない	まったくない

(3) -7, あなたの賃金は現在, どのように決められていますか(主なものに1つだけ○してください)。また, 採用時と現在の金額はそれぞれいくらですか(数値をご記入ください)。

賃金の支払形態(1つだけ○)		採用時(数値を記入)				現在(数値を記入)			
1	時間給	→	1時間		円	1時間		円	
2	日給	→	1日		円	1日		円	
3	月給	→	1ヶ月		円	1ヶ月		円	
4	歩合給・その他	→	1ヶ月平均		円	1ヶ月平均		円	

(3) -8, 賞与の支給はありますか(1つだけ○してください)。

1	ある	付問, 直近の支給額はいくらでしたか (数値を記入)	万	円
2	ない			
3	分からない			

(3) -2, 現在の雇用契約における雇用契約期間はどれくらいですか(数値をご記入ください)。

年	ヶ月	不明の場合は右の箱に○してください。
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(3) -3, 雇入れ時に, 雇用契約の更新の有無や更新方法について明示されましたか  
(1つだけ○してください)。

1	2	3	4
書面により明示され, かつ口頭で説明を受けた	書面を渡されたのみで, 口頭による説明はなかった	書面は渡されず, 口頭でのみ説明を受けた	雇用契約の更新の有無や更新方法については一切, 説明を受けていない

(3) -4, これまでに雇用契約の更新はありましたか(1つだけ○してください)。

1	2	3	4
まだ初めての雇用期間の途中	雇用契約を更新した	更新回数(数値をご記入ください)	回
分からぬ			

付問, 更新時には労働条件を明示されましたか(1つだけ○)。

1	2	3	4
明示された	書面により明示され, かつ口頭で説明を受けた	書面を渡されたのみで, 口頭による説明はなかった	書面は渡されず, 口頭でのみ説明を受けた
労働条件については一切, 説明を受けていない			

(3) -5, 1週間当たりの出勤日数はどれくらいですか(数値をご記入ください)。

1週間の出勤日数  日

付問, 出勤することが多い曜日はどれですか  
(該当すべてに○してください)。

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	祝日	決まっていない
1	2	3	4	5	6	7	8	9

### Ⅲ 就業状況と現在の処遇

(1) あなたの現在の職種はどのようなものですか(1つだけ○してください)。

1	管理的な仕事	2	専門的・技術的な仕事	3	事務的な仕事
4	販売の仕事	5	サービスの仕事	6	保安の仕事
7	生産工程の仕事	8	輸送・機械運転の仕事	9	建設・採掘の仕事
10	運搬・清掃・包装等の仕事	11	その他の仕事( )		

(2) あなたが従事しているのはどのような業務ですか(該当すべてに○してください)。

1	単純・定型業務	2	正社員等の補助業務
3	自身の判断が求められる業務	4	部下や後輩の指導業務
5	管理的な業務	6	専門的知識・技術を必要とする業務
7	その他( )		

(3) あなたは現在、何らかの役職に就いていますか(1つだけ○してください)。

1	就いている	付問、役職は次のどれに近いですか(1つだけ○)。
2	就いていない	1 正社員と同様の役職(同じ役職に就いている正社員もいる)
		2 正社員が不在時にその代理を務める役職
		3 他の短時間労働者の指導・管理を行うリーダー的役割
		4 その他

(4) あなたの職場に、あなたと同じ仕事をしている正社員はいますか(1つだけ○してください)。

1	同じ内容の業務を行い、責任の重さも同じ正社員がいる	1	下配付問へお進みください
2	責任の重さは違うが、同じ内容の業務を行っている正社員がいる	2	
3	同じ内容の業務を行っている正社員はいない	3	設問(7)へお進みください
4	分からない	4	

付問、同じ仕事をしている正社員は、どのような人ですか(それぞれ1つだけ○してください)。

※複数数いる場合は、業務内容や責任がもっとも近い正社員1人を思い浮かべてお答えください。

性別	1 男性	2 女性		
年齢	1 25歳未満	2 25歳以上～30歳未満	3 30歳代	
	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳代	
タイプ	1 採用されて間もない正社員	2 育児や介護等の事情を抱えている正社員		
	3 職種や責任の範囲、勤務場所等が限定されている正社員	4 定年に近い正社員		
	6 その他( )	5 1～4以外の、職場で一般的な正社員		
	7 よく分からない			

(5) 同じ仕事をしている正社員と比較して、あなたの賃金水準をどう思いますか(1つだけ○してください)。

1	正社員と同等もしくはそれ以上の賃金水準である
2	正社員より賃金水準は低いが、納得している
3	正社員より賃金水準は低く、納得していない
4	分からない(考えたことがない)

付問、(5)で「2. 賃金水準は低いが、納得している」または「3. 賃金水準が低く、納得していない」を選択した場合、同じ仕事をしている正社員より賃金水準が低いのは、どのような理由によると思いますか(該当すべてに○してください)。

1	責任の重さの違い	2	業務内容の変更の可能性の違い
3	業務の範囲や業務量の違い	4	異動・転勤の可能性の違い
5	勤務時間の自由度の違い	6	残業や休日出勤の対応の違い
7	仕事の成果、勤務成績、能力等の違い	8	勤続年数の長さや経験の違い
9	所持している資格の違い	10	採用方法の違い
11	学歴の違い	12	会社に対する貢献度合いの違い
13	その他( )	14	合理的な理由はない(=1～13に該当なし)

(6) 賃金以外の処遇等で、仕事と同じ正社員と取扱いが異なっており、納得できないものがありますか(1つだけ○してください)。

1	ある
2	特になし

付問、「ある」場合、具体的内容は何か(該当すべてに○してください)。

1	昇進・昇格(キャリア・アップ)	1	財産形成制度
2	定期的な昇給	2	看護休暇
3	仕事をすることで必要な教育訓練	3	慶弔休暇
4	キャリアアップに必要な教育訓練	4	慶弔祝い・見舞金等
5	人事評価・考課	5	雇入時健康診断
6	通勤手当	6	定期健康診断
7	精勤手当	7	人間ドックの補助
8	役職手当	8	託児施設の利用
9	家族手当	9	保養所・運動施設の利用
10	住宅手当	10	社員食堂の利用
11	賞与	11	更衣室・休憩室の利用
12	退職金・企業年金	12	社内行事への参加
13	共済会への加入	13	その他( )
14		14	
15		15	
16		16	
17		17	
18		18	
19		19	
20		20	
21		21	
22		22	
23		23	
24		24	
25		25	
26		26	

(7) 現在の会社で、自分の処遇(賃金、教育訓練、福利厚生施設等)について、事業主や人事担当者等に説明を求めたことはありますか(それぞれ1つだけ○してください)。

説明を求めたことがある	1	付問,説明を求めた結果、納得のいく説明はありましたか。
説明を求めたことはない	2	

  

説明があり納得した	1	付問,説明を求めたことがないのはなぜですか(該当すべてに○してください)。
説明はあったが納得しなかった	2	
相談を聞くだけで説明はなかった	3	

付問,説明を求めたことがないのはなぜですか(該当すべてに○してください)。

説明を求めると十分な疑問、不満等はないから	1
説明を求めると、取り合ってくれないから	2
説明を求めると、きつと状況は改善しないから	3
説明を求めると不利益な取扱いをされるのが怖いから	4
誰に説明を求めれば良いかわからないから	5
その他( )	6

(8) 正社員の中に、あなたと人材活用(配置転換や転勤の有無とその範囲)が同じ正社員はいますか(1つだけ○してください)。

1	いる
2	いない

(9) 正社員の中に、あなたと業務内容及び責任、さらに人材活用(配置転換や転勤の有無とその範囲)がすべて同じ人はいますか(1つだけ○してください)。

1	いる
2	いない

#### IV 現在の仕事に対する満足度や今後の働き方に対する意向

(1) 現在の会社や仕事について、満足していますか(1つだけ○してください)。

満足している	1	どちらかというと満足している	2	どちらかというと不満である	3	不満である	4	何とも言えない・分からない	5
--------	---	----------------	---	---------------	---	-------	---	---------------	---

付問①,満足している理由は何ですか(該当すべてに○してください)。

1	労働時間等が自分の希望に合致しているから
2	就業調整(年収や労働時間の調整)ができるから
3	解雇・雇止め心配が当面ないから
4	仕事を通じて教育訓練が受けられるから
5	自分の能力や経験を活かしているから
6	職場の人間関係や雰囲気が良いから
7	賃金や労働条件に納得しているから
8	生きがいや社会参加のために働いているから
9	仕事内容が合っているから
10	頑張れば正社員になれるから
11	責任や残業等の負担が軽いから
12	その他( )

付問②,どのような不満(あるいは不安)ですか(該当すべてに○してください)。

1	会社からいつ解雇・雇止めされてもおかしくない直ちに解雇・雇止めされるのではないだろうか、経済悪化や経営危機等で真っ先に解雇・雇止め対象になる	2	更新回数や勤続年数に上限がある
3	解雇・雇止め対象になる	4	勤続が長いのに有期契約で、契約更新の時期が不安である
5	仕事内容や自分の働きぶりに比べ賃金が安い	6	同じような仕事をしている正社員等と比べ賃金が安い
7	勤続を重ねても賃金が上がらない	8	長時間働いても生計に充分な収入が稼げない
9	仕事や責任の変化が賃金に反映されない	10	労働時間(日数)、時間帯等が希望に合わない
11	所定外労働が多い	12	働かせてもらえる労働時間が限られている
13	有給休暇がとりにくい	14	短時間労働者としては仕事がつい
15	自分の能力を活かせない	16	他の仕事や役割に就く機会がない
17	正社員に転換できない	18	教育訓練・研修が充分でない
19	福利厚生が充分でない	20	社会保険(厚生年金・健康保険)に加入できない
21	職場の人間関係が良くない	22	その他( )

(2) 不満(あるいは不安)を事業主や人事担当者等に相談したことはありますか(それぞれ1つだけ○してください)。

相談したことがある	1	付問,相談した結果、納得のいく説明はありましたか。
相談したことはない	2	

  

説明があり納得した	1	付問,なぜ相談しないのですか(該当すべてに○してください)。
説明はあったが納得しなかった	2	
相談を聞くだけで説明はなかった	3	

付問,なぜ相談しないのですか(該当すべてに○してください)。

相談するほどの不満(あるいは不安)ではないから	1
相談しようとしても、取り合ってくれないから	2
相談しても、きつと状況は改善しないから	3
相談して解雇・雇止めされるのが怖いから	4
相談して(解雇・雇止め以外の)不利益な取扱いをされるのが怖いから	5
相談窓口がないから(誰に相談したら良いかわからないから)	6
周囲の人間関係に配慮すると相談できない	7
相談内容が職場内で公になる恐れがあるから	8
その他( )	9

(3) 今後の働き方について、どのように考えていますか(1つだけ○してください)。

短時間労働者で仕事を続けたい	現在の会社で	1	付問、正社員になりたいのはどうしてですか(○はいくつでも)。	1
正社員になりたい	別の会社で	2		雇用不安がなくなるから
その他(自営業をしたい、正社員以外でフルタイム契約社員になりたい等)	現在の会社で	3		収入が安定するから
働くのをやめたい	別の会社で	4		より多くの収入が得られるから
		5		福利厚生が手厚いから
		6		社会保険(厚生年金・健康保険)に加入できから
		7	教育訓練が受けられるから	
		8	キャリアを高められるから	
		9	自分の知識や資格、意欲・能力等を活かしたいから	
		10	正社員でない世間体が悪いから	
			その他	

(4) あなたはこれまで、現在の会社の中で、正社員への採用・転換に応募した経験や、正社員になれるよう事業主等に願い出た経験はありますか。また、今後の意向はどうですか(それぞれ1つだけ○してください)。

これまで	1	2	3	4
今後	1	2	3	

(5) 正社員として次のような働き方が可能なら、どれを選びたいですか(1つだけ○してください)。

※該当が複数ある場合は、もっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

1	労働時間の長さや残業の有無が選べる正社員
2	勤務地が限定されている正社員
3	従事する職種が限定されている正社員
4	役職に就く範囲が限定されている正社員
5	上記のような限定要件がない正社員
6	どのような種類の正社員でも正社員にはなりたくない

(6) あなたはこれまで、短時間労働者として働く中で、どのような教育訓練を受けましたか。また、現在の会社ではどのような教育訓練を受けましたか(それぞれ該当すべてに○してください)。

※なお現在の会社が、短時間労働者として働く初めての職場の場合は、「現在の会社で受けた教育訓練」欄のみご記入ください。

教育訓練の内容	これまでに受けた教育訓練	現在の会社で受けた教育訓練
入職時のガイダンス(経営理念、業務内容、働く心構え等)	1	1
安全衛生や防災防止に関する研修	2	2
セクシュアルハラスメントの防止やコミュニケーションに関する研修	3	3
個人情報保護に関する研修	4	4
ひと通りの業務を遂行するために必要な教育・研修	5	5
職場に設置されている業務マニュアルの自学自習	6	6
日常的な業務を通じた、先輩や上司からの訓練・指導	7	7
巡回指導員による定期的な業務点検・アドバイズ	8	8
担当業務に係るより専門的な知識・技術等を身に付けるための教育・研修	9	9
業務の習熟度等を確認する社内資格・検定制度に基づいた教育・研修	10	10
業務の習熟度等を確認する個別評価・考課制度に基づいた教育・研修	11	11
より高度な業務に就くための(ステップアップにつながるような)教育・研修	12	12
役割(役割)に就くために必要な教育・研修	13	13
自己啓発費用(通信講座の受講料や資格取得の検定料等)の補助	14	14
その他の教育訓練( )	15	15
教育訓練はほとんど受けていない	16	16

(7) あなたは現在、自分の職業能力開発に積極的に取り組んでいますか

(1つだけ○してください)。

付問、取り組まない理由は何か(該当すべてに○)。

積極的に取り組んでいる	1	1
あまり取り組んでいない	2	2
まったく取り組んでいない	3	3
		4
		5
		6

### Ⅲ 就業調整、社会保険加入等

(1) あなたは短時間労働者として働く上で、就業調整(年収や労働時間の調整)を行っていますか(1つだけ○してください)。

調整している	1	次ページの付問①へお進みください。
調整していない	2	
分からない	3	

付問①、調整の具体的な内容は何か(該当すべてに○してください)。

1	自身の収入に所得税がからず103万円以下に抑えるようにしている
2	配偶者控除の適用を受けるため103万円以下に抑えるようにしている
3	配偶者特別控除の適用を受けるため103万円超141万円未満に抑えるようにしている
4	配偶者の社会保険(厚生年金・健康保険)に被扶養者として加入するため130万円未満に抑えるようにしている
5	雇用保険に加入しなくても良いよう週の所定労働時間を20時間未満にしている
6	厚生年金・健康保険等に加入しなくても良いよう、週の所定労働時間を正社員の3/4未満に抑えている
7	受給している公的年金が支給停止にならないようにしている、または減額率が小さくなるようにしている
8	会社の都合により厚生年金、健康保険、雇用保険等の加入要件に該当しないようにしている

付問②、調整していない理由は何ですか(該当すべてに○してください)。

1	現在の働き方では、もとも税金や控除、社会保険料等に影響する年収には届かない
2	税金や控除、社会保険料等に影響する年収になっても、できるだけ稼ぎたい
3	税金や控除、社会保険料等に影響するどうかを、特に気にしていない
4	自身で厚生年金・健康保険等に加入したい(自身の社会保険として確保したい)
5	制度の仕組み等がよく分からない
6	その他

(2)社会保険の加入状況についてお答えください。

(2)ー1,あなたは現在、社会保険にどのような形で加入していますか(それぞれ1つだけ○)。

	厚生年金保険	健康保険
被用者保険に本人が被保険者として加入している(別の会社で加入している場合も含む)	1	1
配偶者の加入している被用者年金保険の被扶養配偶者(第3号被保険者)になっている/家族が加入している被用者保険(健康)の被扶養者になっている	2	2
上記以外で、国民年金の被保険者(第1号被保険者)になっている/国民健康保険に加入している	3	3
加入していない	4	4

(2)ー2,上記で2~4と回答した場合に伺います。

①あなたが自身が、厚生年金・健康保険の被保険者になることを希望しますか(1つだけ○)。

希望する	1
希望しない	2

付問 i、希望する理由は何か(該当すべてに○してください)。

1	将来の年金額を増やしたいから
2	現在、加入している年金保険料・健康保険料の負担が軽くなるから
3	就業調整を気にする必要がなくなるから
4	配偶者にかかわらず、自身の厚生年金・健康保険を確保したいから
5	その他( )

付問 ii、希望しない理由は何ですか(該当すべてに○してください)。

1	手取り収入が減少するから
2	配偶者の健康保険・厚生年金があるから
3	できるだけ公的負担は抑えたいから
4	その他( )

②厚生年金・健康保険の適用基準が変更され、適当の所定労働時間が20時間以上等の要件を満たせば、厚生年金・健康保険が適用されるようになるとしたら、あなたは現在の働き方を変えたいと思いますか(1つだけ○してください)。

変えたいと思う	1
変えることはないと思う	2

以下、付問 i 及び ii へお進みください。

付問 i、働き方をどう変えたいと思いますか(該当すべてに○してください)。

1	適用されるよう、かつ手取り収入が増えるよう働く時間を増やす
2	適用されるよう働く時間を増やすが、手取り収入が減らない程度の時間増に抑える
3	適用にならないよう、働く時間を減らす
4	正社員として働く
5	請負会社の労働者・自営業等の独立した形態で働く(内職含む)
6	働くことをやめる
7	その他( )
8	分からない・何とも言えない

付問 ii、現在の会社から厚生年金・健康保険が適用されないよう、労働時間を短くすることを求められたら、あなたはどうか(該当すべてに○してください)。

1	現在の会社を辞めて、厚生年金・健康保険の適用対象になることのできる他の会社を探す
2	受け容れる(現在の会社で働き続ける)
3	正社員にしてもらえるよう交渉する
4	働くこと自体をやめてしまふ
5	その他( )
6	分からない・何とも言えない

(2)ー3,あなたは、①適当の所定労働時間が20時間以上②月額賃金が8万8,000円以上

③勤続年数が1年以上、のすべての要件を満たす短時間労働者に該当しますか

(学生は除きます)(1つだけ○してください)。

該当する	1
該当しない	2

質問は以上です。ご記入が終わりましたら、別添の【返信用封筒】(切手不要)へ入れ、平成24年7月27日(金)までに郵便ポストに投函してください。ご協力いただき、有難うございました。